
全国市長会 週報 = JACM WEEKLY NEWS =

第 1085 号 平成 24 年 5 月 7 日発行

■□■ も く じ ■□■

◆ トピックス	1
◇ 『「アクション・プラン」推進委員会（第7回）』に石垣・新見市長が出席	
◇ 第12次全国市長会代表市長中国訪問団が帰国	
◆ 国の会議等の動き	2
◆ 市長の退任	3
◆ 全国市長会からのお知らせ	3
◆ 全国市長会 行事予定	3
◆ 全国都市数	3
◆ ご案内	4

◆◇◆ トピックス ◆◇◆

◇ 『「アクション・プラン」推進委員会（第7回）』に石垣・新見市長が出席

4月24日、『「アクション・プラン」推進委員会（第7回）』が開催され、本会から石垣・新見市長（本会行政委員会委員長・地方分権改革検討会議議長）が出席した。

委員会では、これまでの「アクション・プラン」推進委員会での議論や関係者からの意見を反映させて修正した「国の出先機関の事務・権限のブロック単位での移譲に係る特例制度（基本構成案）」が示され、これについて議論した。次回の地域主権戦略会議に本日の議論を踏まえたものを改めて提出することになった。

石垣・新見市長からは、これまで本会の政策推進委員会や地方分権改革検討会議において、①拙速に進めることなく、基礎自治体の意見を十分に取り入れて制度設計を行うべき、②主に、都道府県を対象とされているが、民主党の地域主権改革の一丁目一番地は基礎自治体であり、基礎自治体の関与や役割が明確ではない、③基礎自治体にとって、三層構造が四層構造になるだけであり、行政の効率化・簡素化につながらないのではないか、④大規模災害時等の緊急時において、特定広域連合が十分機能するのか、平時におけるブロック内の利害調整や予算配分等が十分できるのか、⑤特定

広域連合は、単に形式的に市町村の意見を聞くのみであり、基礎自治体の主体的な関与や役割が示されていない等、拙速な制度化に反対・懸念を表明する意見が大勢を占めている現状を説明の上、これらの市長の不安・懸念を解消するためにも、拙速に進めることなく、まずは基礎自治体の意見を十分に聞く機会をさらに開催するなどし、具体的かつ真摯な協議を行うことを求めた。

(本会HP参照) <http://www.mayors.or.jp/topics/240424actionplan.htm>

[行政部]

◇ 第12次全国市長会代表市長中国訪問団が帰国

標記中国訪問団(団長:森会長、団員:高橋・留萌市長、三木・須坂市長、大豆生田・足利市長、神谷・安城市長、中村・紀の川市長、西岡・備前市長、新貝・中津市長及び本会事務局職員等一行12名)は、中日友好協会の招聘により、4月23日から28日までの6日間、北京、武漢、蘇州、上海の各都市を訪問し、防災対策、環境対策など都市の実態について理解を深めるとともに、両国の友好親善の増進を図り無事帰国した。

一行は、武漢、蘇州、上海の各都市において副市長等を表敬訪問するとともに、都市行政について活発な意見交換を行ったほか、訪問先各都市の主要施設の視察を行った。

[調査広報部]

◆◆◆ 国の会議等の動き ◆◆◆

《4月26日(木)》

「社会保障審議会生活困窮者の生活支援の在り方に関する特別部会(第1回)」が開催され、事務局から生活困窮者や孤立者の現状と改革の方向性及び今後の進め方について説明が行われた後、各委員が自己紹介を兼ねてこれまでの取組等について発言。

本会から委員として、上田・札幌市長が出席し、都市の立場から発言。

[社会文教部]

《5月11日(金)》

「第53回社会保障審議会医療保険部会」が開催され、審査支払機関の在り方について審議予定。本会から委員として、岡崎・高知市長が出席予定。

[社会文教部]

◆◆◆ 市長の退任 ◆◆◆

(退 任 日) (市 名) (市 長 名)
4 月 24 日 新 潟 県 阿 賀 野 市 天 野 市 榮
5 月 4 日 大 阪 府 大 東 市 岡 本 日 出 士

[総務部]

◆◆◆ 全国市長会からのお知らせ ◆◆◆

◇第 82 回全国市長会議等におけるクールビズの励行について

本会は政府の方針に基づき、5月1日から10月31日までの6か月間、クールビズの励行に取り組むこととしております。

すでにご案内申し上げております標記会議をはじめ、関係する会議につきましても、同様の対応を図って参りたいと存じておりますので、市長各位をはじめご出席の方々におかれましては、極力軽装にてご出席いただきますようご協力をお願い申し上げます。

[総務部]

◆◆◆ 全国市長会 行事予定 5月7日～6月1日(4週間) ◆◆◆

(月日)	(時間)	(会 議 名)	(場 所)	(所 管)
5月11日	13:00	平成24年度全国都市税財政主管者研修会	全国都市会館(大ホール)	財 政 部
5月30日	14:00	国民健康保険対策特別委員会幹事会	全国都市会館(第3会議室)	社 会 文 教 部
6月1日	14:00	介護保険対策特別委員会幹事会	全国都市会館(第3会議室)	社 会 文 教 部

[企画調整室]

◆◆◆ 全国都市数 平成24年5月7日現在 ◆◆◆

= 810 都市 =

政 令 指 定 都 市 20

中	核	市	41
特	例	市	40
一	般	市	686
特	別	区	23

[調査広報部]

◆◆ ご案内 ◆◆

◇「世界に通用する人材育成のための『21世紀型スキル』フォーラム」開催のお知らせ

5月21日に「21世紀型スキル」をテーマに日本マイクロソフト株式会社の協賛を受け、本会共催によりフォーラムを開催します。

海外において先進的に展開されつつある「21世紀型スキル」教育について情報を共有し、若者の可能性を伸ばし日本の国際競争力を高めるために今取り組むべき教育改革について、どのような施策が望まれ、いかなる改革をすべきかなどについて議論を行います。

※ 詳細については、本会HP参照 (<http://www.mayors.or.jp/member/>)。

- 1 日 時 平成24年5月21日(月) 16:00 開会
- 2 会 場 【フォーラム】全国都市会館 2階 大ホール (16:00~18:00)
【交流会】ルポール麴町 2階 ロイヤルクリスタル (18:00~19:30)
- 3 対 象 全国の市長、教育長、職員など自治体関係者ほか (定員 120名 : 申込順)
- 4 参加費 無 料
- 5 主 催 「21世紀型スキル」フォーラム有志市長の会 (世話人代表: 多久市長 横尾俊彦)
- 6 共 催 全国市長会・改革進化市長の会・全国青年市長会・全国生涯学習市町村協議会
- 7 協 賛 日本マイクロソフト株式会社
- 8 プログラム
 - ・ 講演
 - 「イノベーションを創出する人材」
Steve Ballmer, CEO, Microsoft Corporation
 - 「21世紀型スキルが世界を変える」
Bruce Dixon, Education Impact
 - 「世界の変化に対応する教育改革とICTの活用」
山内祐平 東京大学大学院情報学環 准教授

- ・ 質疑応答
- ・ 参加者交流会

9 申込先

「21世紀型スキル」フォーラム事務局

東京都新宿区新宿 6-27-56 新宿スクエア 5F

TEL: 03-5774-7014 / FAX: 03-5774-7018

(http://www.mayors.or.jp/member/choukou/main_choukou-index.html#h240507) から「申込書」をダウンロードし、必要事項を記載の上、上記事務局まで FAX (FAX: 03-5774-7018) にてお申し込みください。

【 発 行 】

全国市長会 調査広報部

〒102-8635 東京都千代田区平河町 2-4-2

TEL: 03-3262-2316 FAX: 03-3263-5483

ホームページ: <http://www.mayors.or.jp>

内容・記事に対するお問合せ先メール: jacm@mayors.or.jp

「週報」の情報は全国市長会HPでもご覧いただけます。